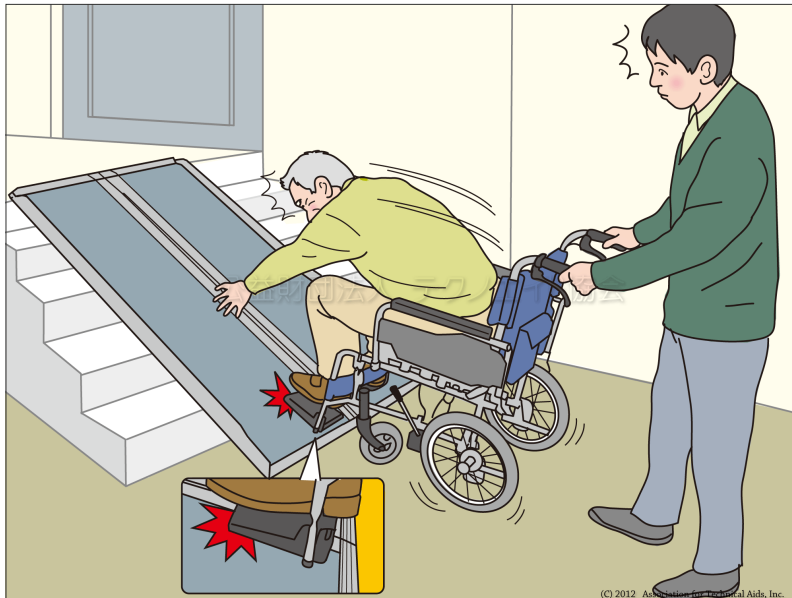


Case : 222

フットサポートの位置が低すぎたため、スロープにぶつかってしまう

場面の説明

車いすのフットサポートを極端に下げていたため、スロープに乗り込む際にぶつかってしまった



利用シーン

- 移動
- 階段の昇り降り
- 外出

主な利用場所

- 階段
- 玄関
- 段差・縁石

介護保険の種目

- スロープ

分類コード (CCTA95) 183015(携帯用スロープ)

介護テクノロジー

-

二次元バーコード



解説

スロープを利用する際には、実際に利用する傾斜において、フットサポートや転倒防止バーが干渉しないかどうか確認をすることが大切です。干渉する場合、車いすの調整やスロープ角度の緩和などで対策を講じます。

参考要因

人：フットサポートを下げることによる影響を考えていなかった
環境：スロープの角度が急だった